

令和 8 年度

「運営に関する計画」

大阪市立豊新小学校

令和 8 年 4 月

## 大阪市立豊新小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート)

## 1 学校教育目標

- ◇豊かな心で、語り合うことのできる子どもを育てる
- ◇新たな知を拓き、真実を学び続ける子どもを育てる
  - ・たくましい身体になる子ども
  - ・ゆたかな心をもつ子ども
  - ・よく考える子ども

## 2 学校運営の中期目標

**現状と課題****【生活について】**

本校の児童は、素直で明るく、進んであいさつを行うなど、基本的な生活習慣が定着しており、落ち着いた学校生活が維持されている。児童会活動を中心に、学校行事に主体的に関わる姿が多くあり、互いに支え合いながら活動する中で、自尊感情や自己肯定感の高まりが見られる。また、高学年が低学年に対して思いやりをもって接する姿や、学年間の温かな関係性も継続しており、学校全体として良好な人間関係が築かれている。

安全・安心な環境づくりにおいては、「いじめはどんな理由があってもいけない」とする意識が高い水準で維持されており、規範意識の醸成が着実に進んでいる。また、不登校児童の在籍比率も改善傾向にあり、組織的・継続的な支援の成果が表れている。さらに、保護者や地域との連携も深まり、「地域とともにある学校」としての基盤がより強固になっている。

一方で、個々の児童の状況に応じたきめ細かな支援や、不登校傾向にある児童への早期対応と継続支援は引き続き重要な課題である。今後も、児童一人ひとりの変化を丁寧に捉え、組織的に対応する体制を強化するとともに、自己肯定感をさらに高める取組を充実させ、安心して学び生活できる環境づくりを一層推進していく必要がある。

**【学習について】**

本校では、「言語活動の充実」を基盤とした授業改善を継続して進めており、基礎的・基本的な知識や技能の定着に加え、思考力・判断力・表現力の育成を図ってきた。その結果、学力調査においては国語科および算数科で前年度を上回る学年が多く見られ、「授業の内容は理解できる」と回答する児童の割合も高い水準を示すなど、授業改善の成果が着実に表れている。また、ICTを活用した学習や教科横断的な取り組みを進めることで、主体的に課題に向き合い、対話を通して学びを深める姿が見られるようになってきた。体力面においても、運動に親しむ児童の割合が増加し、体育科授業や日常的な取り組みの成果が確認できる。外国語活動においても、モジュール学習の定着により、学習への意欲の向上が見られる。

一方で、学力の定着状況には依然として個人差が見られ、基礎的内容の確実な習得とともに、学びを活用する力の育成が課題である。また、自ら課題を見出し解決する力についても、さらなる伸長が求められる。今後は、單元ごとの評価を活用した指導の個別化・最適化を一層進めるとともに、補充学習や家庭学習との連携を強化し、児童が「学び切る」ことができる授業づくりを推進していく必要がある。

## 中期目標

### 【安全・安心な教育の推進】

中期① 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする。

中期② 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。

(基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現)

中期③ 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

(基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現)

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

中期① 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。

(基本的な方向4 誰一人取り残さない学の力向上)

中期② 小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

(基本的な方向4 誰一人取り残さない学の力向上)

中期③ 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。

(基本的な方向5 健やかな体の育成)

### 【学びを支える教育環境の充実】

中期① 小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を80%以上にする。

(基本的な方向6 教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進)

中期② 時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。

(基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり)

中期③ 小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。

(基本的な方向8 生涯学習の支援)

### 3 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

<p><b>中期目標</b></p> <p><b>【安全・安心な教育の推進】</b></p> <p><b>中期①</b> 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86.1%以上にする。 <b>R7 86.0%</b></p> <p><b>中期②</b> 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 (基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現) <b>R7 77.2%</b></p> <p><b>中期③</b> 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。 (基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現) <b>R7 0.98</b></p> <p><b>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <p><b>中期①</b> 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 (基本的な方向4 誰一人取り残さない学の力向上) <b>R7 75.8%</b></p> <p><b>中期②</b> 小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。 (基本的な方向4 誰一人取り残さない学の力向上) <b>R7 国語3年102.6 4年100.5 5年100.6 6年99.2</b></p> <p><b>中期③</b> 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。 (基本的な方向5 健やかな体の育成) <b>R7 87.9%</b></p> <p><b>【学びを支える教育環境の充実】</b></p> <p><b>中期①</b> 小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を80%以上にする。 (基本的な方向6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進)</p> <p><b>中期②</b> 時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。 (基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり)</p> <p><b>中期③</b> 小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。</p>
--

### 3 本年度の自己評価結果の総括

--

(様式2)

大阪市立豊新小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</b> <b>全市共通目標(小学校)</b> ・小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86.1%以上にする。 <b>R7 86.0%</b> ・小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 <b>R7 77.2%</b> ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。 <b>R7 0.98</b>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 「学校に行くのは楽しい」と実感できるよう、安心できる居場所づくりに取り組む。そのため、学習面では、個に応じた支援の充実、生活面では、「豊新まなびのきまり」に基づいて一貫した指導を行う。 ----- 指標 小学校学力経年調査・校内調査における「学校に行くのは楽しいと思う」と肯定的に回答する児童の割合を81%以上にする(令和7年度78.5%)。	
取組内容②【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 日々の授業や学校行事において、児童一人ひとりの良さや努力を認める声かけと振り返り活動を充実させ、成功体験や自己有用感を積み重ねる。 ----- 指標 道徳アンケート(年度初めと年度末に実施 計2回)における肯定的回答の推移を把握し、80%以上(R7:77.3%→R8:80%以上)を達成する。	
取組内容③【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 区役所(子育て支援室)やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携を図るとともに、校内ケース会議で情報共有しながら支援を継続していく。 ----- 指標 月に1回、生活指導部会及び児童理解研修を実施する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式2)

大阪市立豊新小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <p><b>全市共通目標(小学校)</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 <b>R7 75.8%</b></li><li>・小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。 <b>R7 国語3年102.6 4年100.5 5年100.6 6年99.2</b></li></ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>単元や題材に即して、ペア学習・グループ学習を取り入れ、多くの場面で考えを深め合ったり、伝え合ったりできるように工夫し、学習したことを振り返る活動を取り入れる。</p> <p>指標 対話の目標をもとに1日1回、学習の中で話し合う活動を実施する。また、学習の中で振り返る活動を取り入れる。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を目指し、個別指導やグループ指導、反復学習、家庭学習支援などを行う。</p> <p>指標 単元ごとに調査を実施し、個々の習熟度を把握する。学習ドリルなどを、やり直しを含め丁寧に実施し、週に1度必ず点検する。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式2)

大阪市立豊新小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</b> <b>全市共通目標(小学校)</b> ・小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。 <span style="color: red;">R7 87.9%</span>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向5 健やかな体の育成】 運動の日常化のために、児童が意欲的に体を動かそうとする活動や運動強調週間を実施する。 ----- 指標 なわとび週間やかけ足週間等、児童が運動に親しむきっかけとなる週間を年間2回以上実施する。	
取組内容②【基本的な方向5 健やかな体の育成】 保健学習や保健週間の設定において、健康で安全な生活態度や習慣を向上させる取り組みを行う。 ----- 指標 年1回以上の性に関する教育を実施する。9月と1月に「手洗い強調週間」を行う。	
取組内容③【基本的な方向5 健やかな体の育成】 栄養指導や給食指導、各教科において、食べ物への興味関心をもち、食べることの楽しさやよりよい食生活を大切にする気持ちを養う取り組みを行う。 ----- 指標 食に関する指導(年間2回以上)を実施するとともに、残食率の減少や苦手な食材に挑戦する児童の増加を図る。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式2)

大阪市立豊新小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</b></p> <p><b>全市共通目標(小学校)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を80%以上にする。</li> <li>・時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。</li> <li>・小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。 <b>R7 68.3%</b></li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向6 DX(デジタルトランスフォーメーションの推進)】</p> <p>ICT(心の天気、デジタルドリルなど)を活用した教育を推進する。</p> <p>指標 授業の中で学習者用端末を1日1度以上使用する。ICTを活用した教員の指導力向上のための研修会を実施する。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>ゆとりの日を週に1回設定・実施する。</p> <p>指標 ゆとりの日について、週1回設定する。学校閉庁日については、夏季休業期間中は3日以上、夏季休業期間以外においては1日以上設定する。</p>	
<p>取組内容③【基本的な方向8 生涯学習の支援】</p> <p>学級文庫の充実ならびに地域の方の読み聞かせ活動の活性化を図り、児童がより読書に親しめる機会を増やす。</p> <p>指標 週に1回、図書館を利用する。また、年に2度読書週間を実施する。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	